

令和4年度相談支援従事者指導者養成研修

地域づくりコース

コースガイダンス

本コースの目的

- 相談支援従事者現任研修「地域を作る相談支援の実践」及び主任研修「地域援助技術に関する講義及び演習」における効果的なプログラム立案・実施のために、以下の要点・工夫点等について理解する。
 - ① コミュニティソーシャルワークを理論的に理解するための講義のポイント
 - ② 「地域援助技術に関する講義及び演習」理解を深めるためのプログラム順
 - ③ コミュニティソーシャルワークを具体的にイメージするための事例提供のポイント
 - ④ コミュニティソーシャルワークを進めるにあたっての多職種協働の理解を深めるポイント
 - ⑤ コミュニティソーシャルワークのツールとして協議会を活用するためにその意味と機能の再確認
 - ⑥ 基幹相談支援センターにおける主任相談支援専門員の役割と指定特定相談支援事業所における主任相談支援専門員の役割理解のポイント
 - ⑦ 地域づくりにおける主任相談支援専門員としての基本姿勢の理解を促すためのポイント

6月30日（木）

方式	時間	プログラム内容
講義	9:30 ～ 9:45	1. プログラムの目的・流れ等の説明
	9:45 ～ 12:00	2. 「地域を作る相談支援の実践」「地域援助技術の考え方と展開方法」のポイント講義 担当：島村 聡（沖縄大学）
12:00～13:00 休憩		
講義・演習	13:00 ～ 15:15	<p>3. コミュニティソーシャルワークの実践を具体的イメージするための提案 担当：大平眞太郎（滋賀県障害者自立支援協議会） 東 美奈子（株式会社RETICE） 岡部 正文（一般社団法人ソラティオ） 島村 聡</p> <p>（1）主任相談支援専門員による地域づくりの役割理解を促進するために、プログラム冒頭での事例紹介の実施とシラバスで示されているプログラム順を入れ替えることについての提案</p> <p>（2）コミュニティソーシャルワークを具体的にイメージするための事例紹介とその構成要素の解説</p> <p style="margin-left: 20px;">①「地域住民との連携による支援」（指定特定相談支援事業所の主任・現任の役割）</p> <p style="margin-left: 20px;">②「包括的な相談支援体制の構築」（基幹相談支援センター等の主任・現任の役割）</p> <p>（3）コミュニティソーシャルワークを具体的にイメージするための事例の検討</p>
15:15～15:30 休憩		
講義	15:30 ～ 16:20	4. 「相談援助に求められるチームアプローチ」「多職種協働の考え方と展開方法」のポイント講義 担当：東 美奈子

9月17日（金）

方式	時間	プログラム内容
講義・演習	9:10 ～ 12:00	<p>5. 「地域を作る相談支援」「地域援助の具体的展開」の展開</p> <p>(1) 「相談支援体制・地域（自立支援）協議会についての再確認」</p> <p style="padding-left: 40px;">① 個別の支援から地域課題へ（相談支援と協議会の成り立ち）</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">担当：大平眞太郎</p> <p style="padding-left: 40px;">② 主任・現任としての協議会への関わり方・担うべき役割</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">担当：玉木 幸則（西宮市社会福祉協議会アドバイザー）</p> <p>(2) 講義を受けての振り返り（演習）</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">担当：島村 聡 東 美奈子</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">岡部 正文 大平眞太郎</p>
	12:00～13:00	休憩
講義・演習	13:00 ～ 15:00	<p>6. 「地域共生社会の実現」の展開について</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">担当：岡部 正文</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">島村 聡 東 美奈子 大平眞太郎</p> <p>(1) 障害者権利条約の理念の実現と地域共生社会の実現についての講義</p> <p>(2) 地域共生社会の実現に向けた主任相談支援専門員の使命（演習）</p> <p>(3) 基幹相談支援センターが包括的相談支援体制の構築に果たす役割についての講義</p> <p>(4) 主任相談支援専門員が行う地域づくりの意義のポイント（演習）</p> <p>(5) まとめ「地域共生社会を概念で終わらせないために」</p> <p style="text-align: right; padding-right: 40px;">担当：玉木 幸則</p>

各研修におけるコミュニティソーシャルワークの位置づけ

	初任		現任		主任
段階	コミュニティソーシャルワークの重要性について知る	➡	コミュニティソーシャルワークに取り組む	➡	コミュニティソーシャルワークを実践する
関連プログラム	1. 障害児者の地域支援と相談支援従事者の役割に関する講義 <ul style="list-style-type: none"> ● 相談支援に必要な技術 2. 相談支援におけるケアマネジメントの手法に関する講義 <ul style="list-style-type: none"> ● 相談支援における家族支援と地域資源の活用の視点 	➡	2. 相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義 <ul style="list-style-type: none"> ● 本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法 4. 相談支援に関する講義および演習 <ul style="list-style-type: none"> ● 相談援助に求められるチームアプローチ ● 地域を作る相談支援（コミュニティソーシャルワーク）の実践 	➡	4. 地域援助技術に関する講義及び演習 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域援助技術の考え方と展開技法 ● 地域援助の具体的展開 ● 多職種協働（チームアプローチ）の考え方と展開方法 ● 基幹相談支援センターにおける地域連携と地域共生社会の実現